



兵庫県立 龍野高等学校 自然科学部 生物班

兵庫県たつの市龍野町日山554

生物多様性龍高プラン

高校生による地域の生きものと自然環境保全活動



今、生物多様性は急速に衰退している。里山ではシカの増殖にともなう食害で低木や草は失われ、ため池ではアメリカザリガニの分布拡大により、多くの水生植物群落が消滅している。兵庫県では県立人と自然の博物館や、姫路市立手柄山温室植物園で県内の絶滅危惧植物の保全をおこなっている。しかし絶滅危惧種はあまりにも多く、これらの機関のみでは保全活動は困難である。

地域の生きものや自然環境を守るためには、地域の住民の活動が不可欠である。特に持続可能な保全活動には高校生など生徒・児童の参加が大切である。龍野高校では自然科学部や授業課題研究において地域の生物多様性の保全をテーマに「生物多様性龍高プラン」を実施している。